



# 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2023-24 年度 地区方針】先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

会 長 長戸 隆彦  
副 会 長 小島 徹  
幹 事 大友 徹  
S A A 齊藤かおり  
会報委員長 貝田 充

2023～2024

第 2407 回例会

2024 年 3 月 12 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘  
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10  
ホテル精養軒  
TEL(044)711-8855  
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428  
山協ビル 402 号 TEL(044)722-  
4331 FAX(044)722-6334  
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp  
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

## 例会報告

開会点鐘	長戸 隆彦会長
司 会	齊藤 かおり SAA
合 唱	クラブソング斉唱 「拓け未来へ 広げる友の輪」 ロータリーソング 「我らの生業」
お客様紹介	金子 利昭親睦活動副委員長 橋本 秀範様 大本山川崎大師平間寺 総務部内務課 課長

### 【本日の欠席者】

三木 治一会員 長谷川 俊雄会員 稲富 正行会員  
朝倉 和信会員 一ノ瀬 仁敏会員 白井 正男会員  
小原 亨 会員 片岡 英之 会員 叶野 聡 会員

## ニコニココーナー

佐川 陽子 SAA(補)

長戸 隆彦会長・大友幹事:本日は渡邊会員のご紹介の大本山川崎大師平間寺橋本様卓話よろしくお願い致します。

渡邊 新治会員:秀範さん卓話よろしくお願い致します。本日もよろしくお願い致します。

島 利夫会員:能登半島地震の復興は大変です。関東の地震対策も必要ですね。

富岡 昭一会員:大本山川崎大師総務部内務課課長、橋本秀範殿、本日の卓話よろしくお願い致します。

小島 徹会員:橋本秀範様、本日はお忙しい中ありがとうございます。

小泉 繁勝会員:当クラブの会員でした、そして竹馬の友の松原賢さんが日曜日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

川口 禮敬会員:橋本課長様卓話ありがとうございます。毎年元旦に“お大師様”をお参りさせて頂いております。今日も元気に例会に出席できました。よろしくお願い致します。

## 今後のプログラム予定

日 時	プログラム
4/16	卓話 AISHA 様
4/23	休 会

## 出席報告

井上 裕司出席副委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率
40 名	31 名	9 名 対象外 (3)	83.78%	欠 20 名 対象外 (9)
				MU0 名 64.52%

金子 利昭会員:久しぶりの例会です。お世話になります。

小丸 日出夫会員:先週の3/8の「レディース交流会」は100名以上の参加者が集い盛大に開催されました。萩原会員・齊藤会員ご苦労様でした。

合計	10件	11,000円
累計	311件	401,000円

## 会長報告

長戸隆彦会長

1. 地区より2024-25年度地区委員会委員 ご委嘱のお知らせが届いております。社会 国際奉仕委員会 内藤 幸彦会員
2. 社会福祉法人 川崎いのちの電話より「広報誌110号」が届いております。

## 幹事報告

大友 徹 幹事

1. 例会変更  
川崎中央 4/29(月) 休会  
横浜日吉 4/10(水) 外部卓話  
「社員のビジネスマナー、接遇について」  
元 JAL 国際線 CA (株)JBM コンサルタント  
朝妻 美智子様  
5/8(水)外部卓話  
「YK 会員に関わる奉仕活動について」  
俳優 柴 俊夫様  
横浜南 3/16(土) 創立記念夜間例会  
点鐘:18:00 ローズホテル横浜 2F  
川崎とどろき 4/1(月) 振替休会  
4/8・15・29(月) 休会
2. 本日例会終了後、クラブ協議会③を開催致します。関係各位のご出席をお願い致します。
3. <3月の予定>  
3/5 通常例会 例会終了後、理事役員会  
3/12 通常例会 例会終了後 クラブ協議会③  
3/19 休会  
3/26 夜間移動例会 お花見例会 西明寺  
<4月の予定>  
4/2 休会  
4/9 通常例会 例会終了後、理事役員会  
4/16 通常例会  
4/23・30 休会

## 卓話

### 「梵字悉曇(ぼんじしつたん)のお話」



大本山川崎大師平間寺  
総務部内務課 課長 橋本 秀範 様

～橋本秀範様 プロフィール～

川崎大師平間寺僧侶。1981年埼玉県生まれ  
2004年大正大学人間学部仏教学科卒業。  
同年大本山川崎大師平間寺入  
2003年より児玉義隆師(梵字悉曇学第一人者・種智院大学副学長)に師事し、梵字悉曇を学ぶ。

朝日カルチャーセンター横浜教室講師。  
監修『梵字のきほん』(令和4年 メイツ出版)



～紹介者～ 渡邊新治会員

はじめまして。

私は、真言宗智山派大本山  
川崎大師平間寺に奉職をしております  
橋本秀範と申します。

貴クラブ会員・真言宗智山派西明寺  
ご住職・渡邊新治様より卓話講師の依頼  
を受け、恐れ多くもお受けした次第で  
ございます。

私は埼玉県のとくに生まれ地元の小・中・高を  
卒業後、宗立大正大学へ進学し、人間学部仏  
教学科へ所属、学部内での単位取得の他、真  
言宗智山派総本山智積院での研修・修行を終  
え、大学卒業後に関東三大本山の一つであ  
り、真言宗開祖・弘法大師空海上人を御本尊  
とする川崎大師平間寺へ入寺いたしました。  
入寺後は、法務部法務課(大本堂での護摩  
修行を中心に行う部署)に勤務し、現在は  
総務部内務課(貫首秘書)に勤務をしてお  
ります。

## はじめに

梵字とは、インドにおいて紀元前3世紀  
頃より発達した文字で、古代インドにて  
誕生した梵語(サンスクリット語)を表記  
するために用いる書体を指します。

また、悉曇(しつたん)とは、サンスク  
リット語で「シッダム」と発音される、  
「成就」や「完成」という意味を持つ言  
葉であり、特に密教では、梵字一字一字  
を「仏の活動を表す文字」とし、悟りの  
世界を象徴的に表しています。

さて、本日の演題ですが、寺で育った  
私は幼少より祖父(先代住職)、父(現住  
職)が塔婆や位牌を書く姿を毎日のように  
見ており、「梵字」が身近に存在してお  
りました。大学での授業・智積院での研修に  
おいて梵字悉曇を本格的に習い始めました  
が、小学3年生から高校3年生まで10年  
間習い続けた書道と相まって、梵字悉曇学  
の研究に一気に熱が入りました。



なお、初めて梵字の手ほどきを受けたのは  
当時の大正大学非常勤講師・渡邊新治先  
生であります。その後、梵字悉曇学第一人  
者・種智院大学副学長・児玉義隆先生に師  
事し、現在に至るまで研究に励んでまい  
りました。

## 4、書法

- 1、まず姿勢を正し呼吸を整え心を落ち着かせる。  
次に合掌し軽く一礼、念珠を三匝にして机に置く。
- 2、書きはじめにまず一点を打つ。これを「阿字命点」、略して「命点」といい、「阿点」、「発心点」などと称している。阿字はすべての文字の根本であるところから、書法上すべての文字に命点を打つことになっている。命点を打たないものは単なる文字にすぎず、ほとけの文字としての悉曇ではないと相承されている。
- 3、一般的な書道は、必ず筆を立てる様にして持つが、悉曇の場合 はそれが常ではない。  
時には斜めに持ちながら書く場合もある。
- 4、失敗した場合や、間違ってしまった場合は紙を丸めて捨ててしまうのではなく、新聞紙などに包んだ後にお焚き上げをする。  
(梵字は仏さまを表す神聖な文字である為)



また、令和元年より毎月一回(2時間)、朝  
日カルチャーセンター横浜教室に於きまし  
て「梵字悉曇の実習」という講座の講師も

現在務めさせていただいております。浅学  
菲才・未熟ではありますが、本日の卓話  
を通して皆様に梵字悉曇の知識が備わり、少  
しでもご興味を持っていただければ幸いです。



終わりに、川崎大師平間寺は本年 5 月 1 日  
から 31 日までの一ヶ月間にわたり「吉例・十  
年に一度の大開帳(赤札授与)」という大きな  
行事を奉修いたします。奉修期間中には、  
様々な法要や記念行催事を執り行います。地  
元川崎市民の皆様には、この得難い勝縁に是  
非ともご参詣いただき、お大師さまとより深  
いご縁を結ばれます様ご案内申し上げ、ご挨拶  
にかえさせていただきます。



橋本秀範様、本日は、普段あまり知ることの  
できない梵字悉曇についての大変興味深  
く、またためになるお話を頂戴し、誠にあ  
りがとうございました。  
また是非、さらに奥深いであろうお話しの時  
をお聞かせください。

## クラブ協議会



長戸年度もいよいよラストスパートに差しか  
かってきました。最後まで全会員でしっかり  
支えていきましょう。  
皆様からのニコニコのご寄付もお待ちして  
おります。